

りか 通信

大内りか 活動報告

RIKA OUCHI ACTIVITY REPORT

2020

選ばれる山形へ。



県内の情勢を 現地で感じる

ACTIVITY REPORT
TOPICS

〔7月の豪雨災害を視察〕

記録的な集中豪雨による県内の被害は尋常ではありませんでした。県内の被災現場を視察し、状況を確認しました。

最上川の水位が下がらず、支流の一級河川が呑み込めない内水氾濫が多く見られました。今後は国と県が連携して最上川流域の治水対策を進めるとともに、県管理河川においても支障木伐採や河床の浚渫など河川整備を進める必要があります。また、農業被害は想像以上に深刻なものでした。ハザードマップによる農地の適地判断、収入保険の加入促進のための支援など、生産者の皆様が心折れずに農業を継続できる災害に強い農業も喫緊の課題です。



「選ばれる山形」へ そして、もっと豊かな 山形を創ります！

RIKA OUCHI NEXT VISION



2

Q なぜ、このままではいけないのか？

A 人口減少に歯止めをかけることができず、
県民の生活が豊かになっていないからです。

残念ながら、本県の人口は全国3番目のスピードで減り続けています。これまで有効な対策が打ち出せなかった結果、若者の県外流出が後を絶たず、特に15歳から29歳の若い女性が県外へ流出する割合が全国一高い状況です。このままでは婚姻率も出生数も上がらないのは必然です。

この12年、県民の生活は豊かになったでしょうか。県民一人当たりの年収は全国42番目、女性の賃金は東北最下位です。さらには、子どもの貧困率が全国平均を上回っているという悲しい現実があります。県民の税金を使って県政を運営するからには、県民が少しでも豊かになるべきだと感じています。

若者が生まれ育った故郷で働き、結婚し、子どもを産み育てたいと思う豊かで活力あふれる山形県にしたいと考えています。

4

Q 「選ばれる山形」を実現するために必要な政策は？

A

- ① 交通インフラ整備の前倒し
- ② 地域医療の充実
- ③ 教育県山形の復活
- ④ 県土強靱化の推進

遅れている交通インフラの整備は、国と連携をとって前に進めていきます。人口が減少する中で安心して質の高い医療を提供するために、地域医療の体制を整えます。また、教育環境を向上させ、県民の命と暮らしを守り抜く県土強靱化をすすめます。県行政でしかできないことを着実に実行して県民の皆様が安心して豊かに生活できる基盤を築きたいと思っています。「選ばれる山形」は県民のための県づくりです。

1

Q なぜ、県議会議員を辞めたのか？

A 停滞する県政を活力あふれる県政に
変えたいからです。

県議会議員を13年間務め、さまざまな提案をしてきましたが、遅々として進まないことが多くみられました。例えば、県のこども医療療育センターにおいて発達障がい児の初診までの待ち時間は6か月です。13年間全く変わっていません。山形新幹線の福島一米沢のトンネルも調査が済んでいるにもかかわらず事業化の兆しが全く見えません。動かない県政がこのまま続けば衰退が加速してしまうという危機感を抱いたからです。

3

Q コロナ後、どのような山形県を目指しているのか？

A コロナ後、一極集中から地方分散が進む中で、
「選ばれる山形」を目指します。

若者の県外流出が止まらない状況からすると、現在の山形県は県民からさえ選ばれていません。移住したいランキングは42番目、外国人観光客宿泊数の全国に占める割合は0.2%です。日本中からも世界からも選ばれていません。しかし、山形県に実力がないわけではありません。自然美しく食が豊かで温かい県民性、独自の文化を育てきた山形県を私は誇りに思っています。大好きな山形県がこのまま停滞し続けるのを黙ってみているわけにはいきません。地方が見直されているこの機会に山形県の潜在的な力を引き出し、県民から選ばれ、日本中の人から選ばれ、世界から選ばれる山形県を目指します。

5

Q これからの県政に必要なことは？

A 公平・公正・透明な県政を取り戻すこと、
国との連携を最大限に活かすことだと思います。

今、「偏りのある県政」が県民の行政に対する不信感を生み始めています。必要などころに必要な予算がいきわたるような公平で公正な県政を取り戻します。

また、自らが収入を上げる努力をしながら、国との連携を最大限に活して財源を確保し山形県をもっと前にすすめます。

停滞から活力へ！

RIKA OUCHI ACTIVITY REPORT 2020

大内りか後援会 事務所

〒990-0071 山形市流通センター二丁目 10 番地 2
TEL : 023-665-5258 FAX : 023-665-5259

討議資料

Q 大内りか

検索

